

～滋賀県新大宮川の魚道復活プロジェクト(第3回目)に参加しました～ 河川部河川環境課

河川環境課職員が、滋賀県で行っている「新大宮川魚道の復活プロジェクト」に初参加し地域の方と一緒に作業を行いました。

このプロジェクトはアユなどの魚がすこしでも上流に上りやすい環境をつくることを目的として、2019年度より活動を開始した、「地域と連携したプロジェクト」であり、今回第3回目を迎えます。昨年度合計2回の作業を実施した結果、今年度の調査で多くのアユの遡上が確認されました。今回は第3弾として、淀川水系一級河川大宮川の魚道に溜まった土砂や繁茂した樹木や草を人力で撤去し、滋賀県立大学瀧先生の指導の下、魚道の効果が発揮するように、土嚢を配置し、効果的な水の流れをつくりだしました。

河川環境課では今後も様々な自然再生の取り組みに参加し、情報を発信共有していきます。

日時：令和2年7月17日（金）午後1時30分～午後4時

場所：滋賀県大津市比叡辻2丁目地先

（琵琶湖流入河川 淀川水系一級河川新大宮川）

参加人数：合計23名（本局河川環境課3名、県市町村職員等6名、

滋賀県立大学5名、京都大学1名、

地元自治会1名、一般参加者7名）

開催：新大宮川を美しくする会、新大宮川自治会、

滋賀県琵琶湖環境科学研究センター、滋賀県琵琶湖保全再生課、

滋賀県大津土木事務所、大津市環境政策課、滋賀県立大学瀧研究室

目的：アユなどの魚がすこしでも上流に上りやすい環境をつくることを

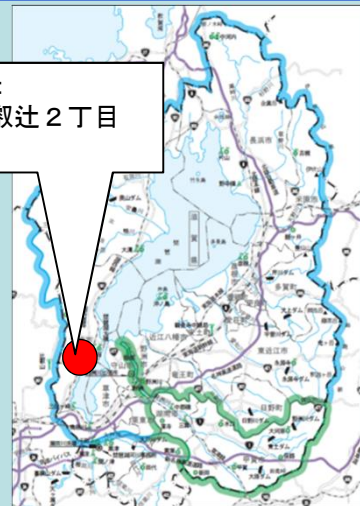
目的とし、地域と連携した活動を行う。

内容：第5落差での魚道整備

（繁茂した草木の除去、土嚢作成、堆積土砂撤去など）

河川合流点での堆積土砂撤去、付近の清掃

実施個所：
大津市比叡辻2丁目地先



実施状況



参加者全員で記念撮影



参加者募集
のチラシ

新大宮川の魚道を復活させよう！プロジェクト



当日の様子（タイムラプスカメラ）はこちら⇒

<https://www.youtube.com/watch?v=IHLcCryRjWI>

◎参加職員感想

- ・実際にアユが遡上しているのを確認でき、小さな自然再生でも効果が出ることがわかった。
- ・参加者みんなが一生懸命活動されているのを見て、このような活動をもっと拡げて、伝えていく事が重要だと思った。
- ・是非他の河川でも活用できるように、多くの人に情報を発信していく必要がある。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 河川部 河川環境課

〒540-8586 大阪市中央区大手前1-5-44 TEL 06-6942-0608

